

2023年「二十歳の祝賀祭」市長メッセージ

ただいまご紹介いただきました多摩市長の阿部裕行です。「多摩市二十歳の祝賀祭」にご出席された皆さん。本日は、誠にありがとうございます。持田恵梨奈祝賀祭実行委員長はじめ20歳を迎えられた実行委員の皆さん、そして、ご出席いただいた皆さん、本日の祝賀祭の開催まで、感染状況を睨みながらの数々のご苦労があったことと思います。パルテノン多摩も大規模改修を終え、皆さんをお迎えできたこと嬉しく思っています。

今回、多摩市内にある九つの中学校の卒業生の皆さんにより、実行委員会を結成していただき、幾度も会合を重ね、本日の祝賀祭となりました。私は、この手作りによる二十歳を祝う実行委員会を多摩市の誇りと思っています。感謝申し上げます。

さて、皆さんは、既に18才となった時に選挙権が与えられ、この間、衆議院選挙、参議院選挙、多摩市長選挙などがありましたが、貴重な一票を投じることはできましたか。私自身、昨年の市長選挙で市民の皆さんからの負託をいただき4期目の市長となりましたが、常に市民の皆さんの信頼を裏切ることのないよ

う、私が大切にしている平和、人権、環境に根差す政策を実現するべく、日夜奮闘しています。本年の4月には多摩市議会議員選挙も行われます。棄権せず貴重な一票を行使してください。

多摩市の未来を一緒に創っていきませんか。若い人たちで多摩の未来を切り開く「多摩市若者会議」というとても面白くユニークなグループもあります。皆さんも是非、参加してください。

日本の未来は、若い皆さんの未来でもあります。しかし、現在、世界も日本も難問山積みです。ロシアはウクライナに軍事進行してしまし、新型コロナに続く感染症も現れるかもしれません。局地的集中豪雨など気候危機もまったなしです。

政治の世界も困ったものです。安倍晋三元首相への衝撃的な銃撃事件は、日本社会のパンドラの箱を開けました。これまでタブー視されてきた統一教会と政治との問題です。靈感商法を知らなかった、選挙で応援いただいただけ、記憶にない、私もふざけんなどTVのニュースを観ていて叫びました。私は、戦後最大の民主主義の危機と思います。

アメリカ合衆国でも、バイデン大統領の誕生に際して「選挙は盗まれた」とするトランプ前大統領の信じられない陰謀論により、

国会が暴徒により占拠され、中間選挙後の下院議長選出についても 15 回も選挙が行うなど混乱した状況となっています。

また、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻では、多くの尊い命が今も奪われ続けています。私は、毎年、多摩市の子どもたちと共に、広島、長崎の平和記念式典に参列し、核兵器の廃絶と戦争のない世を祈っていますが、戦争に正義の戦争などありません。一日も早く、ウクライナに平和をと訴えます。

最後に私たちの眼前の危機は、地球温暖化問題です。一日も早く二酸化炭素排出実質ゼロを実現しなければ、この豊かな自然は崩壊していくこととなります。太陽光発電など自然エネルギーを大切にする社会に変えていきましょう。また、魚やクジラなど海に生きる生き物たちにとってビニールなど廃プラスチックは大問題です。まずは、2030 年までが勝負の時です。

私たちにできることはまだまだあります。ゴミ拾いなどの清掃活動への協力。燃えるゴミ、燃えないゴミなどの徹底した分別による回収。資源として活かされるものはリサイクルしましょう。

ところで、皆さんは、ペットボトルをどう捨てていますか。廃棄する時は、必ず、ペットボトルのキャップとラベルをはずし、中を

軽く水洗いしてください。そして集団回収、コンビニやスーパーの回収ボックスにお入れください。今年の 4 月から、多摩市で回収されるすべてのペットボトルは水平リサイクルとしてサントリーに全量渡され、再びペットボトルとなります。飲み終わったペットボトルはゴミではありません。資源です。よろしく願いいたします。

私は、分断と対立ではなく対話と熟議こそ大切と思っています。ダイバシティの時代です。一人一人の人権が保障され、あらゆる差別のない平和な社会を共に創っていきましょう。多摩市からも皆さんに声をおかけします。若い皆さんの力で、私たちの住むまちを一緒に元気にしていきませんか。そしてこの地球を守りましょう。

また、皆さんもご自身の夢を実現すべく、未来に向けて大いにチャレンジして下さい。必ず春は来ます。

本日はまことにおめでとうございます。